

# 協会けんぽ大分支部の医療費の状況

---

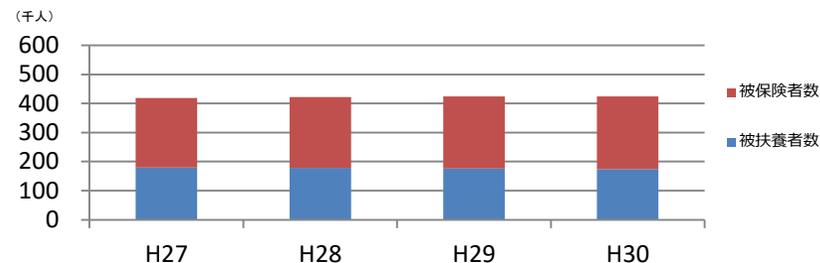
全国健康保険協会 大分支部

令和2年2月29日

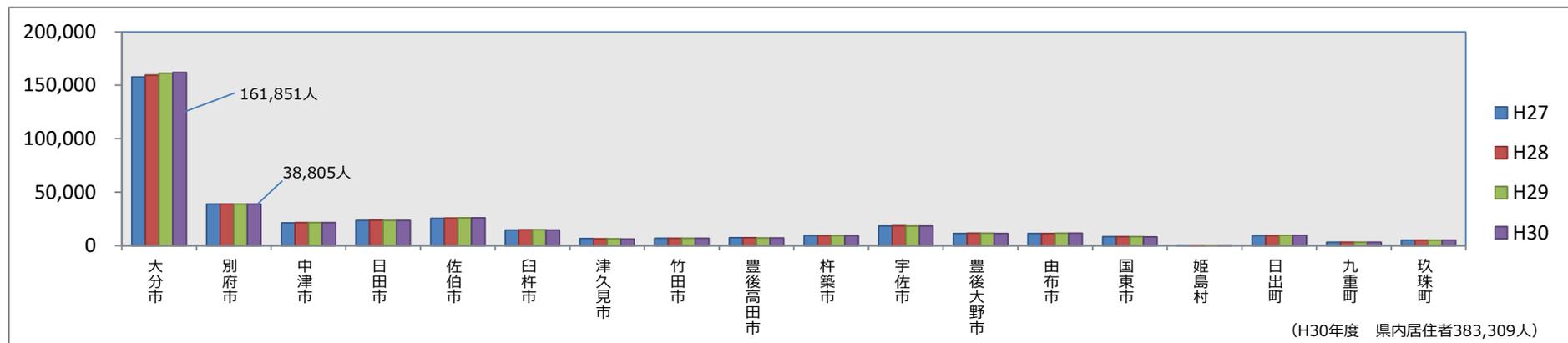
## 加入者数（被保険者・被扶養者別）

(人)

	H27	H28	H29	H30
被保険者数	239,198	243,800	248,054	250,110
被扶養者数	179,568	178,460	176,498	174,311
加入者数	418,765	422,260	424,552	424,420



## 加入者数（市町村別）



全国健康保険協会大支部の加入者数（年間平均）は、平成30年度実績で424,420人である。

加入者424,420人のうち、被保険者は250,110人、被扶養者は174,311人であり、加入者数および被保険者数は増加、被扶養者は減少している。

県内市町村別の加入者数では、大分市が平成30年度実績で161,851人で全体の約4割を占めている。次いで、別府市が38,805人で約1割を占めている。

(人)

大分類	業態区分	小分類	H27	H28	H29	H30
農林水産業	01	農林水産業	3,001	3,209	3,438	3,608
鉱業、採石業、砂利採取業	02	鉱業、採石業、砂利採取業	811	797	789	789
	03	<b>総合工事業</b>	14,016	14,119	14,507	14,918
建設業	04	職別工事業	7,159	7,754	8,716	9,014
	05	設備工事業	6,966	7,112	7,471	7,588
	06	食料品・たばこ製造業	7,697	7,785	8,098	8,119
	07	繊維製品製造業	999	1,011	1,023	986
	08	木製品・家具等製造業	2,293	2,277	2,232	2,158
	09	紙製品製造業	513	480	460	457
製造業	10	印刷・同関連業	1,300	1,280	1,257	1,220
	11	化学工業・同類似業	2,712	2,635	2,363	2,372
	12	金属工業	3,079	3,154	3,227	3,097
	13	<b>機械器具製造業</b>	14,766	14,633	14,859	14,981
	14	その他の製造業	2,693	2,792	2,783	2,769
電気・ガス・熱供給・水道業	15	電気・ガス・熱供給・水道業	1,108	1,108	1,137	1,116
情報通信業	16	情報通信業	3,913	4,043	3,965	3,906
運輸業、郵便業	17	道路貨物運送業	9,165	9,274	9,500	9,592
	18	その他の運輸業	5,867	5,803	5,725	5,650
	19	卸売業	8,748	8,897	8,923	9,060
卸売・小売業	20	<b>飲食料品以外的小売業</b>	17,664	17,606	16,746	16,227
	21	飲食料品小売業	3,524	3,472	3,536	3,636
	22	無店舗小売業	305	317	335	324
金融・保険業	23	金融・保険業	3,192	3,214	3,217	3,262
不動産業、物品賃貸業	24	不動産業	2,664	2,904	3,032	3,216
	25	物品賃貸業	1,209	1,271	1,253	1,193
学術研究、 専門・技術サービス業	26	学術研究機関	91	74	75	73
	27	専門・技術サービス業	5,171	5,512	5,748	5,895
宿泊業、飲食サービス業	28	飲食店	6,451	6,948	7,274	7,401
	29	宿泊業	5,099	5,285	5,392	5,476
生活関連サービス業、娯楽業	30	対個人サービス業	3,298	3,408	3,564	3,597
	31	娯楽業	2,993	2,985	2,963	2,951
教育・学習支援業	32	教育・学習支援業	3,768	3,836	3,934	4,100
医療・福祉	33	<b>医療業・保健衛生</b>	30,779	31,174	31,595	31,823
	34	<b>社会保険・社会福祉・介護事業</b>	23,655	24,401	25,181	25,800
複合サービス事業	35	複合サービス業	4,057	4,091	4,125	4,098
	36	職業紹介・労働者派遣業	2,144	2,458	2,824	2,867
	37	その他の対事業所サービス業	5,118	5,337	5,435	5,408
サービス業	38	修理業	2,933	2,923	2,955	2,965
	39	廃棄物処理業	2,304	2,355	2,378	2,484
	40	政治・経済・文化団体	1,901	1,896	1,876	1,884
	41	その他のサービス業	2,359	2,272	2,219	2,214
公務	42	公務	6,705	7,024	7,242	7,255

業態別の被保険者数は「医療業・保健衛生（業態区分33）」が、平成30年度実績で（以下、同じ）31,823人と、被保険者の約12%を占めている。

次いで「社会保険・社会福祉・介護事業（業態区分34）」が25,800人と、被保険者の約10%を占めており、医療・福祉関係の業種が全体の約2割を占めている。

その他の業種では「飲料品以外的小売業（業態区分20）」、「機械器具製造業（業態区分13）」、「総合工事業（業態区分03）」の順に多くなっている。

#### ※業態分類について

##### ○医療業・保健衛生

病院、一般診療所、歯科診療所、助産・看護業、療術業、医療に付帯するサービス業、保健所、健康相談施設など

##### ○社会保険・社会福祉・介護事業

社会保険、社会福祉又は介護事業を行う事業所及び更生保護事業を行う事業所(例)社会保険事業団体、福祉事務所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業、訪問介護事業・更正保護事業等

##### ○飲食料品以外的小売業

各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、機械器具小売業、その他的小売業に分類されない小売業(例)百貨店・スーパー・調剤薬局

##### ○機械器具製造業

はん用機械器具・生産用機械器具・業務用機械器具・電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具・輸送用機械器具等を製造する事業所

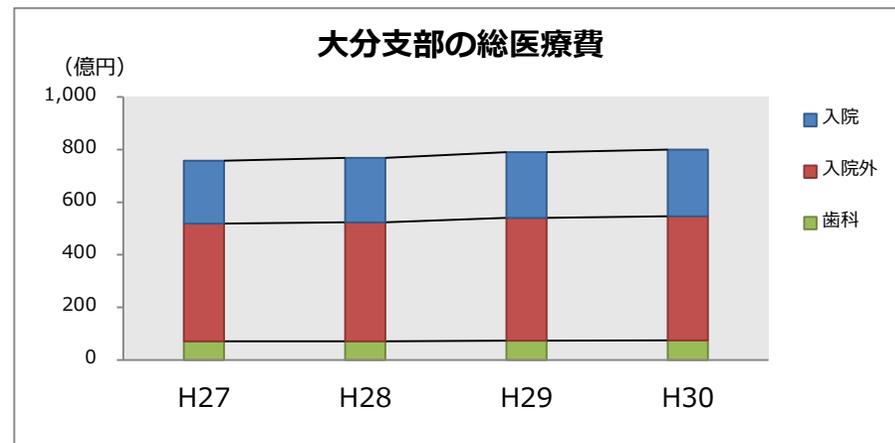
##### ○総合工事業

主として土木施設・建築物を完成することを発注者に対し直接請け負う事業所又は自己建設で行う事業所(例)土木建築、土木工事、舗装工事、建築工事、木造建築工事、建築リフォーム工事

## 総医療費（診療種別ごと）

(円)

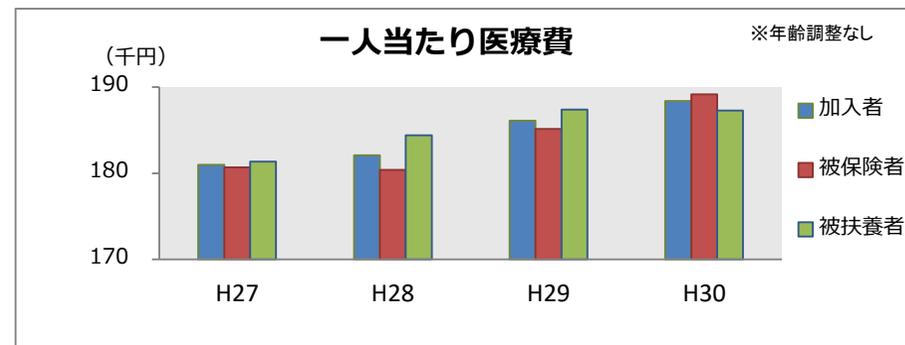
診療種別	H27	H28	H29	H30
入院	23,936,879,960	24,550,857,980	25,028,734,780	25,327,323,710
入院外	44,795,102,611	45,205,710,292	46,679,558,076	47,149,681,534
歯科	7,050,222,319	7,129,884,358	7,296,476,934	7,486,725,536
合計	75,782,204,890	76,886,452,630	79,004,769,790	79,963,730,780



## 一人当たり医療費

(円)

一人当たり医療費	H27	H28	H29	H30
加入者	180,966	182,083	186,090	188,407
被保険者	180,671	180,390	185,161	189,177
被扶養者	181,359	184,397	187,396	187,302

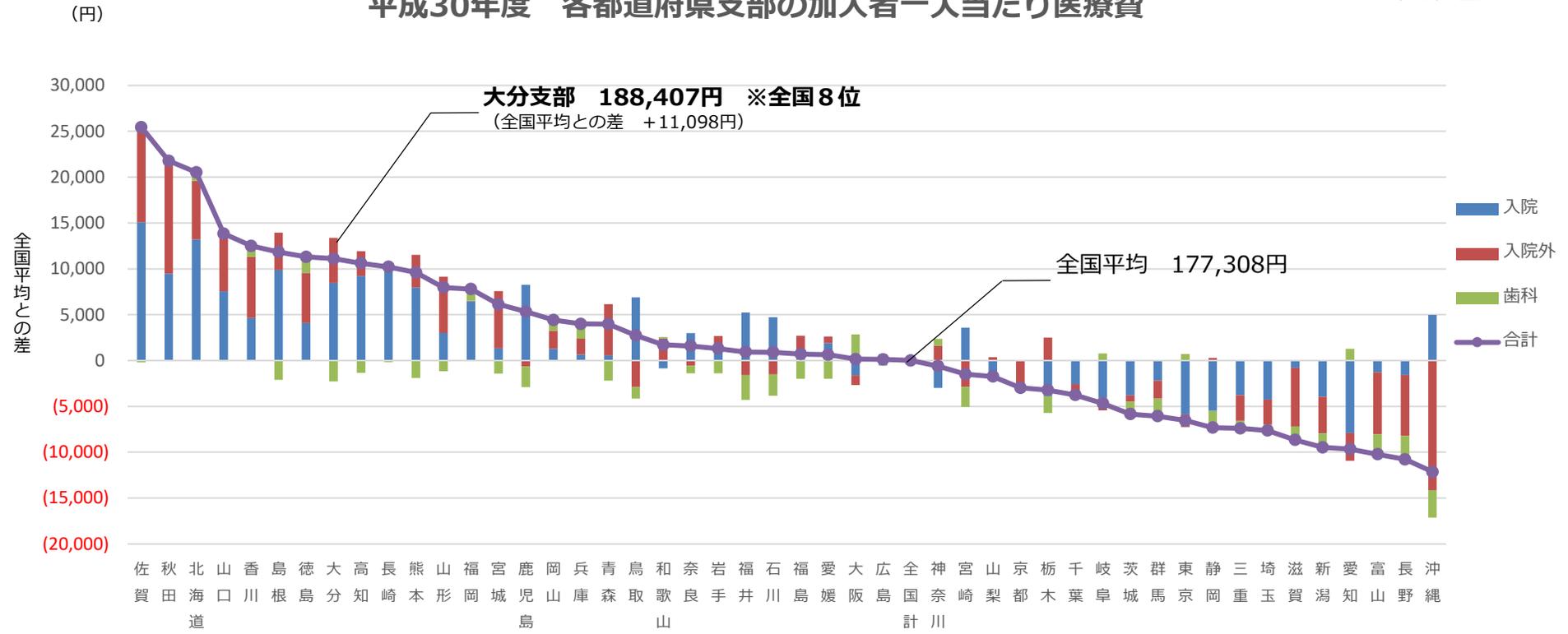


大分支部の医療費（総額）は、年々増加しており、平成29年度は年間約790億円、平成30年度は約800億円となっている。  
 また、平成30年度の被扶養者の一人当たり医療費はわずかに減少したものの、加入者・被保険者の一人当たり医療費は年々増加している。  
 被保険者と被扶養者の一人当たり医療費では、被保険者の方がやや高くなっている。

# 各都道府県支部の加入者一人当たり医療費

## 平成30年度 各都道府県支部の加入者一人当たり医療費

年齢調整なし



平成30年度の全国の協会けんぽ各都道府県支部の加入者一人当たり医療費（年齢調整なし）の比較では、大分支部は8番目に高い水準となっている。診療種別では、入院医療費が全国平均に比べ高い水準（+8,437円）となっており、入院外医療費についても全国平均より高い水準（+4,944円）である。歯科医療費については、全国平均より低く（▲2,283円）なっている。

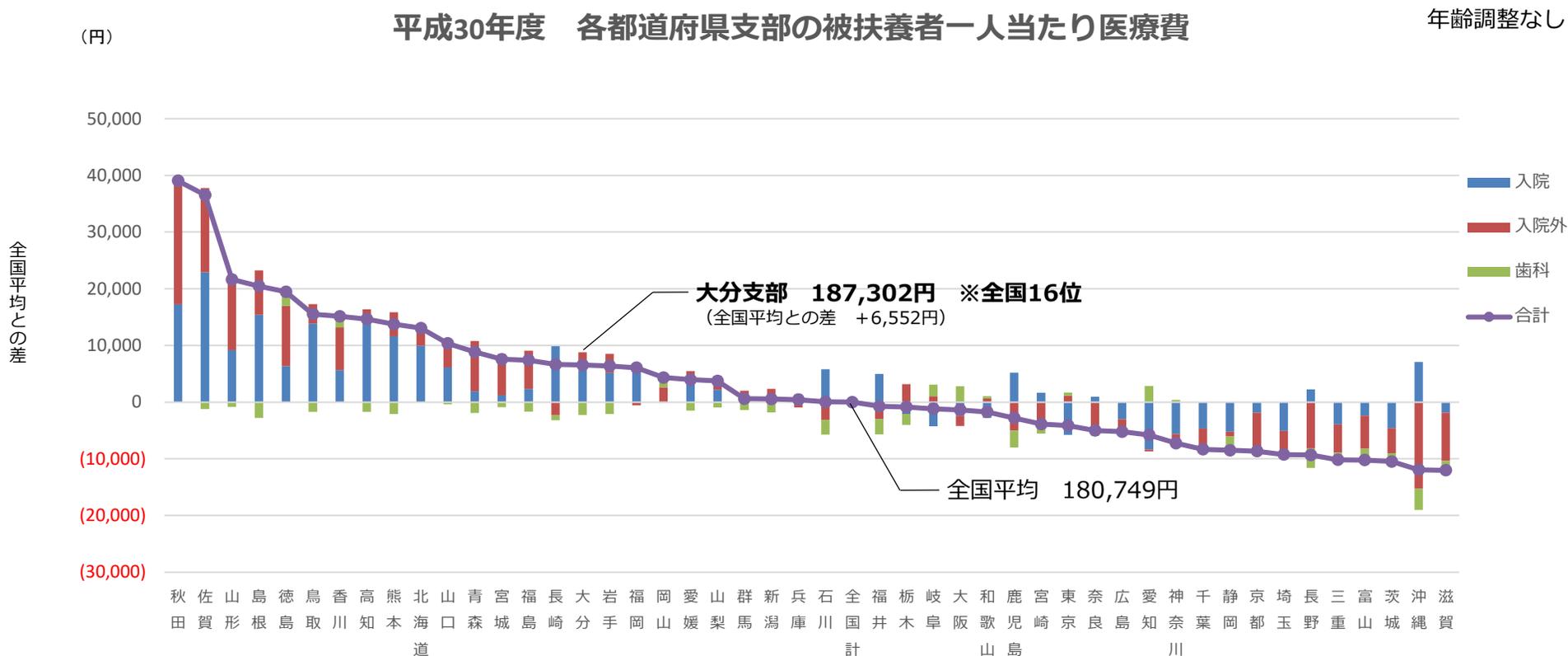
平成30年度 各都道府県支部の被保険者一人当たり医療費

年齢調整なし

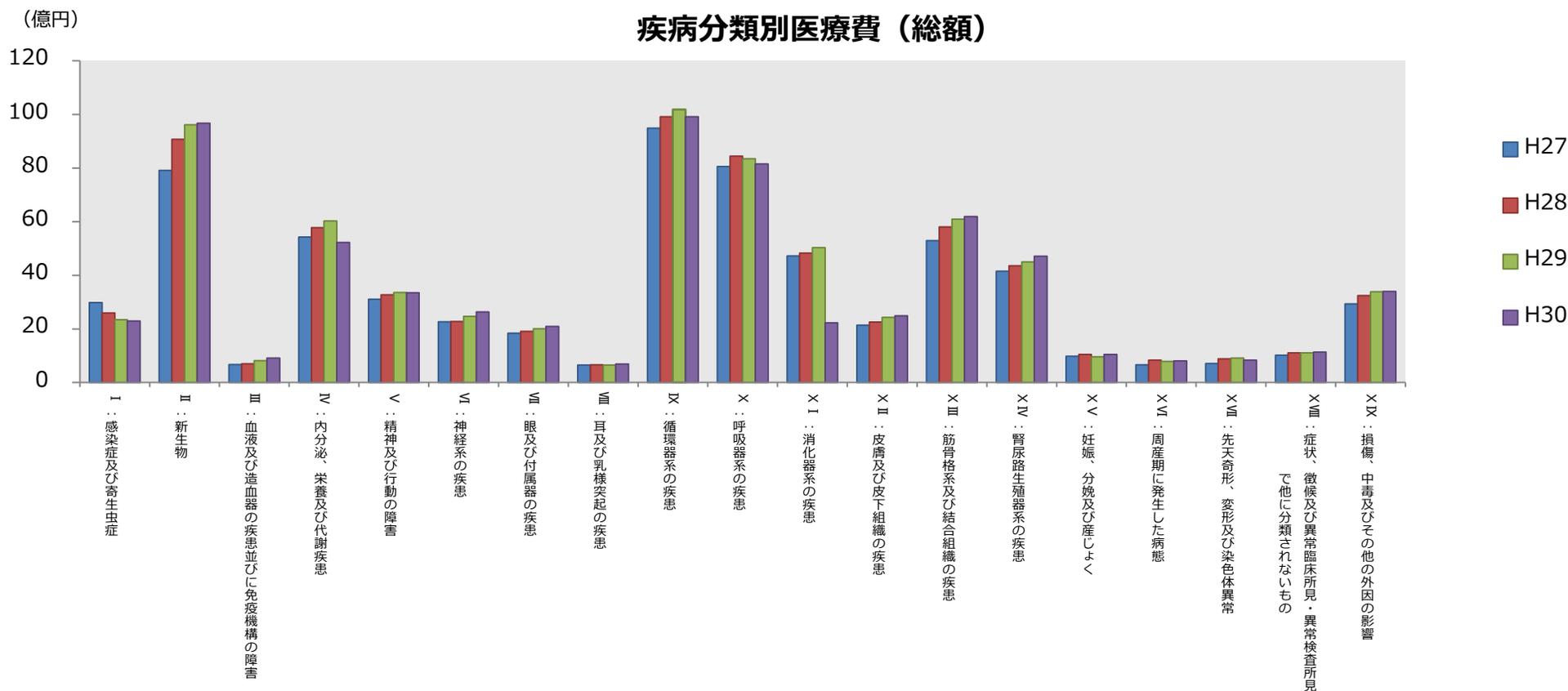


平成30年度の全国の協会けんぽ各都道府県支部の被保険者一人当たり医療費（年齢調整なし）の比較では、大分支部は4番目に高い水準となっている。診療種別では、入院医療費が全国平均に比べ高い水準（+10,246円）となっており、入院外医療費についても全国平均より高い水準（+6,121円）である。歯科医療費については、全国平均より低く（▲2,232円）なっている。

# 各都道府県支部の被扶養者一人当たり医療費

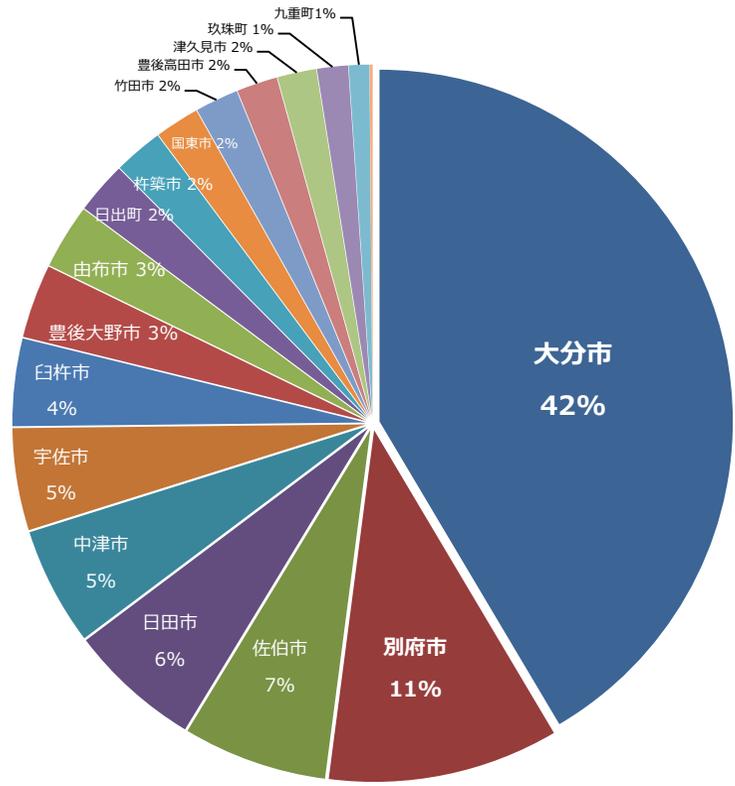


平成30年度の全国の協会けんぽ各都道府県支部の被扶養者一人当たり医療費（年齢調整なし）の比較では、大分支部は16番目に高い水準となっている。診療種別では、入院医療費が全国平均に比べ高い水準（+5,603円）となっており、入院外医療費についても全国平均より高い水準（+3,212円）であるが被保険者に比べると低い水準となっている。歯科医療費については、全国平均より低く（▲2,262円）となっている。



大分支部の疾病分類別医療費は、「II:新生物」、「IV:内分泌、栄養及び代謝疾患」、「IX:循環器系の疾患」、「X:呼吸器系の疾患」、「XI:消化器系の疾患」、「XIII:筋骨格系及び結合組織の疾患」、「XIV:腎尿路生殖器系の疾患」、「XIX:損傷、中毒及びその他の外因の影響」等で高い傾向がみられ、医療費が高額の疾病分類には生活習慣病の占める割合が高くなっている。

平成30年度 総医療費の市町村別内訳



市町村別加入者一人当たり医療費（年齢調整なし） (円)

	H27	H28	H29	H30			
津久見市	206,436	津久見市	207,554	九重町	215,748	姫島村	232,550
姫島村	200,425	臼杵市	205,678	豊後大野市	207,454	豊後大野市	219,076
豊後大野市	198,155	豊後大野市	196,462	津久見市	206,981	九重町	213,744
臼杵市	193,470	姫島村	194,959	玖珠町	205,105	津久見市	212,025
九重町	193,189	由布市	192,131	竹田市	204,489	玖珠町	205,478
由布市	193,020	竹田市	190,913	臼杵市	202,240	豊後高田市	203,983
豊後高田市	189,998	別府市	189,080	由布市	198,794	臼杵市	200,869
別府市	189,761	九重町	186,194	別府市	196,678	竹田市	200,727
玖珠町	188,734	中津市	185,516	日田市	189,885	別府市	199,474
中津市	185,336	玖珠町	184,988	豊後高田市	189,164	県内平均	191,388
県内平均	184,027	宇佐市	184,967	県内平均	189,156	日田市	189,540
竹田市	183,469	日田市	184,770	宇佐市	187,274	宇佐市	188,625
大分市	182,710	県内平均	184,659	佐伯市	186,690	大分市	188,105
佐伯市	179,401	大分市	182,495	姫島村	186,241	佐伯市	187,611
日田市	178,924	豊後高田市	179,984	大分市	185,936	由布市	187,197
宇佐市	178,710	佐伯市	179,115	中津市	182,039	杵築市	186,145
国東市	175,640	国東市	177,541	国東市	176,031	中津市	185,404
杵築市	173,809	全国平均	170,628	全国平均	174,947	国東市	182,300
全国平均	170,422	杵築市	166,665	杵築市	172,753	全国平均	177,308
日出町	163,516	日出町	165,658	日出町	170,972	日出町	172,137

大分支部の総医療費の市町村別内訳では、大分市が42%、別府市が11%で全体の半分を占めている。  
市町村別加入者一人当たり医療費は、平成30年度実績で全国平均の177,308円を下回る市町村は「日出町（172,137円）」の1町のみで、その他の市町村においては、全国平均を上回っている。  
なお、姫島村、九重町、玖珠町などは加入者数が少ないため、1人の加入者の医療費の影響を受けやすいことに留意が必要である。

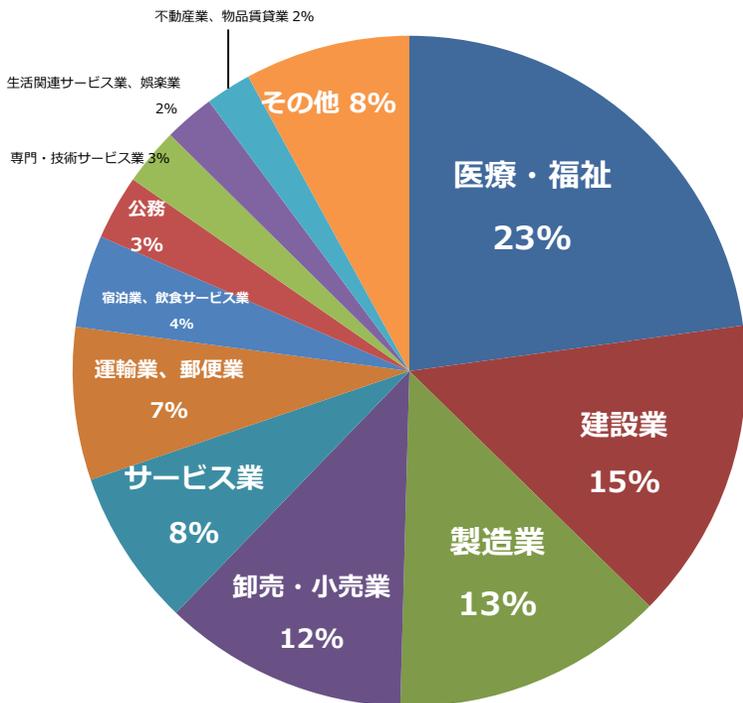
## 平成30年度の市町村別加入者一人当たり医療費（疾病分類別）

※年齢調整なし（円）

順位	Ⅱ：新生物		Ⅳ：内分泌、栄養及び代謝疾患		Ⅸ：循環器系の疾患		Ⅹ：呼吸器系の疾患		Ⅺ：消化器系の疾患		ⅩⅢ：筋骨格系及び結合組織の疾患		ⅩⅣ：腎尿路生殖器系の疾患		ⅩⅤ：損傷、中毒及びその他の外因の影響	
1	姫島村	-	姫島村	-	九重町	35,329	九重町	21,826	津久見市	16,672	九重町	22,626	豊後大野市	15,466	九重町	12,563
2	玖珠町	28,123	津久見市	17,581	豊後大野市	30,672	豊後大野市	20,857	豊後高田市	14,555	津久見市	20,298	玖珠町	13,585	津久見市	11,767
3	国東市	27,863	豊後大野市	16,088	津久見市	30,335	津久見市	20,450	竹田市	14,266	豊後高田市	20,058	日出町	13,523	日田市	10,611
4	豊後大野市	27,581	臼杵市	15,638	竹田市	29,150	大分市	20,290	大分市	13,890	竹田市	19,380	杵築市	13,178	豊後高田市	10,091
5	日田市	25,331	竹田市	15,341	姫島村	28,150	佐伯市	20,249	姫島村	13,722	玖珠町	18,984	中津市	12,988	杵築市	10,024
6	宇佐市	25,063	由布市	14,820	国東市	28,025	由布市	20,023	九重町	13,713	佐伯市	18,210	臼杵市	12,746	玖珠町	9,973
7	豊後高田市	24,864	豊後高田市	13,254	宇佐市	26,470	日出町	19,720	臼杵市	13,552	臼杵市	17,449	別府市	12,740	竹田市	9,684
8	佐伯市	24,642	佐伯市	12,871	豊後高田市	24,942	県内平均	19,420	豊後大野市	13,345	豊後大野市	17,323	九重町	12,490	中津市	9,382
9	津久見市	24,406	県内平均	12,710	臼杵市	24,613	臼杵市	19,119	中津市	13,002	別府市	16,347	国東市	12,405	宇佐市	9,011
10	別府市	24,300	国東市	12,699	由布市	24,432	別府市	18,788	県内平均	12,949	中津市	15,629	姫島村	12,292	佐伯市	8,719
11	竹田市	23,881	宇佐市	12,614	別府市	24,419	豊後高田市	18,769	別府市	12,300	由布市	15,391	竹田市	12,117	豊後大野市	8,440
12	臼杵市	23,648	九重町	12,461	日田市	24,325	竹田市	18,462	宇佐市	12,285	県内平均	14,874	宇佐市	11,865	国東市	8,213
13	県内平均	23,365	杵築市	12,281	県内平均	23,850	日田市	18,352	由布市	11,996	宇佐市	14,199	由布市	11,627	県内平均	8,026
14	中津市	23,128	別府市	12,195	佐伯市	23,388	宇佐市	18,131	佐伯市	11,994	杵築市	13,915	豊後高田市	11,614	別府市	7,772
15	大分市	22,472	玖珠町	12,187	玖珠町	22,945	杵築市	17,734	杵築市	11,703	大分市	13,398	県内平均	11,442	臼杵市	7,562
16	杵築市	20,529	日田市	12,172	杵築市	22,868	中津市	17,179	日田市	10,967	日田市	12,998	大分市	10,856	由布市	7,532
17	日出町	20,089	大分市	12,166	大分市	22,379	玖珠町	16,855	国東市	10,852	国東市	11,617	津久見市	10,835	大分市	6,874
18	由布市	17,468	日出町	12,120	中津市	22,302	国東市	15,475	玖珠町	8,661	姫島村	10,668	佐伯市	9,120	姫島村	6,728
19	九重町	13,891	中津市	11,268	日出町	20,083	姫島村	8,063	日出町	8,491	日出町	10,134	日田市	8,696	日出町	6,485

上表は、疾病分類ごとの市町村別加入者一人当たり医療費を、7ページで示した疾病分類別医療費の上位8疾病分類について集計したものである。総医療費の4.1%を占めている大分市については、県内平均との比較において「Ⅹ：呼吸器系の疾患」、「Ⅺ：消化器系の疾患」にて、特に加入者一人当たり医療費が高い傾向がみられた。（※加入者数の影響が大きい箇所については非表示としている。）

平成30年度 総医療費の業態別（大分類）内訳



業態別被保険者一人当たり医療費（年齢調整なし）

H27		H28		H29		H30	
建設業	211,645	運輸業、郵便業	212,776	電気・ガス・熱供給・水道業	214,751	電気・ガス・熱供給・水道業	228,738
運輸業、郵便業	202,130	建設業	205,925	運輸業、郵便業	213,379	不動産業、物品賃貸業	225,891
不動産業、物品賃貸業	198,786	不動産業、物品賃貸業	199,845	鉱業、採石業、砂利採取業	209,801	運輸業、郵便業	218,880
電気・ガス・熱供給・水道業	193,559	サービス業	189,173	建設業	209,228	学術研究、専門・技術サービス業	209,243
学術研究、専門サービス業	190,568	電気・ガス・熱供給・水道業	187,286	不動産業、物品賃貸業	208,332	建設業	209,020
サービス業	188,542	公務	187,167	学術研究、専門サービス業	198,462	公務	194,434
農林水産業	174,455	鉱業、採石業、砂利採取業	184,454	サービス業	190,940	サービス業	192,282
業態平均	174,453	学術研究、専門サービス業	182,506	公務	182,731	農林水産業	186,760
卸売・小売業	174,436	業態平均	174,935	卸売・小売業	181,770	業態平均	184,494
公務	172,585	卸売・小売業	171,777	業態平均	180,252	鉱業、採石業、砂利採取業	184,212
鉱業、採石業、砂利採取業	170,727	医療・福祉	167,573	農林水産業	178,436	卸売・小売業	182,057
全国平均（被保険者）	166,902	全国平均（被保険者）	167,317	複合サービス事業	177,778	医療・福祉	179,454
医療・福祉	166,770	農林水産業	164,985	医療・福祉	172,574	複合サービス事業	179,085
金融・保険業	162,368	複合サービス事業	164,180	全国平均（被保険者）	172,273	全国平均（被保険者）	175,042
製造業	158,946	生活関連サービス業、娯楽業	159,649	金融・保険業	161,992	生活関連サービス業、娯楽業	167,787
複合サービス事業	157,309	製造業	156,601	生活関連サービス業、娯楽業	161,923	金融・保険業	165,410
生活関連サービス業、娯楽業	151,739	金融・保険業	153,902	製造業	161,771	製造業	163,639
宿泊業、飲食サービス業	146,166	宿泊業、飲食サービス業	150,288	宿泊業、飲食サービス業	153,143	教育・学習支援業	158,993
教育・学習支援業	132,110	情報通信業	143,449	情報通信業	145,658	宿泊業、飲食サービス業	156,637
情報通信業	131,421	教育・学習支援業	140,558	教育・学習支援業	141,565	情報通信業	153,086

大支部の平成30年度総医療費の業態別内訳では、「医療・福祉」が23%、「建設業」が15%、「製造業」が13%、「卸売・小売業」が12%を占めている。

総医療費の23%を占める「医療・福祉」の業態別被保険者一人当たり医療費は、全国平均175,042円を4,412円上回っている。15%を占める「建設業」の業態別被保険者一人当たり医療費は、209,020円と全国平均を33,978円上回っている。13%を占める「製造業」の業態別被保険者一人当たり医療費は、163,639円と全国平均を11,403円下回っている。

## 平成30年度の業態別被保険者一人当たり医療費（疾病分類別）

※年齢調整なし（円）

II：新生物		IV：内分泌、栄養及び代謝疾患		IX：循環器系の疾患		X：呼吸器系の疾患	
電気・ガス・熱供給・水道業	37,080	電気・ガス・熱供給・水道業	24,115	運輸業、郵便業	45,798	教育・学習支援業	15,263
農林水産業	34,967	鉱業、採石業、砂利採取業	22,786	建設業	38,043	医療・福祉	15,116
不動産業、物品賃貸業	34,573	運輸業、郵便業	21,376	不動産業、物品賃貸業	36,705	学術研究、専門・技術サービス業	15,052
学術研究、専門・技術サービス業	32,113	不動産業、物品賃貸業	18,395	電気・ガス・熱供給・水道業	35,781	公務	14,987
運輸業、郵便業	31,394	建設業	17,898	サービス業	34,024	不動産業、物品賃貸業	13,583
建設業	29,853	サービス業	17,385	複合サービス事業	31,330	金融・保険業	13,472
鉱業、採石業、砂利採取業	28,489	複合サービス事業	16,561	鉱業、採石業、砂利採取業	30,616	業態平均	12,892
業態平均	24,980	学術研究、専門・技術サービス業	16,035	卸売・小売業	30,468	卸売・小売業	12,611
生活関連サービス業、娯楽業	24,791	公務	15,675	学術研究、専門・技術サービス業	30,408	電気・ガス・熱供給・水道業	12,382
複合サービス事業	24,645	業態平均	14,660	公務	30,219	建設業	12,150
公務	24,256	卸売・小売業	14,583	業態平均	27,788	運輸業、郵便業	12,141
サービス業	23,938	金融・保険業	14,204	農林水産業	26,762	生活関連サービス業、娯楽業	11,938
卸売・小売業	23,653	農林水産業	13,869	製造業	24,661	サービス業	11,804
医療・福祉	23,087	医療・福祉	12,403	金融・保険業	22,663	情報通信業	11,615
宿泊業、飲食サービス業	22,184	宿泊業、飲食サービス業	12,293	生活関連サービス業、娯楽業	21,212	製造業	11,360
製造業	22,046	製造業	12,179	宿泊業、飲食サービス業	20,744	複合サービス事業	11,128
情報通信業	20,169	情報通信業	11,066	教育・学習支援業	20,366	鉱業、採石業、砂利採取業	11,097
金融・保険業	18,710	生活関連サービス業、娯楽業	11,024	医療・福祉	18,516	宿泊業、飲食サービス業	11,064
教育・学習支援業	16,949	教育・学習支援業	10,957	情報通信業	14,107	農林水産業	10,352

XI：消化器系の疾患		XIII：筋骨格系及び結合組織の疾患		XIV：腎尿路生殖器系の疾患		XIX：損傷、中毒及びその他の外因の影響	
電気・ガス・熱供給・水道業	15,534	電気・ガス・熱供給・水道業	20,378	不動産業、物品賃貸業	15,560	農林水産業	11,258
鉱業、採石業、砂利採取業	12,589	建設業	19,083	学術研究、専門・技術サービス業	15,366	建設業	10,049
不動産業、物品賃貸業	7,736	不動産業、物品賃貸業	17,133	建設業	15,251	鉱業、採石業、砂利採取業	8,655
農林水産業	7,657	医療・福祉	16,766	運輸業、郵便業	14,219	運輸業、郵便業	8,645
公務	7,577	運輸業、郵便業	16,308	公務	12,995	電気・ガス・熱供給・水道業	8,198
サービス業	7,229	農林水産業	15,913	卸売・小売業	12,983	業態平均	6,886
建設業	7,159	公務	15,543	金融・保険業	12,310	情報通信業	6,840
学術研究、専門・技術サービス業	6,873	業態平均	15,290	鉱業、採石業、砂利採取業	12,294	複合サービス事業	6,763
運輸業、郵便業	6,516	卸売・小売業	14,153	サービス業	12,125	学術研究、専門・技術サービス業	6,753
業態平均	6,369	生活関連サービス業、娯楽業	14,086	複合サービス事業	12,006	製造業	6,693
複合サービス事業	6,322	宿泊業、飲食サービス業	13,870	業態平均	11,814	生活関連サービス業、娯楽業	6,578
医療・福祉	6,241	製造業	13,863	医療・福祉	11,212	不動産業、物品賃貸業	6,559
金融・保険業	6,014	サービス業	13,720	農林水産業	11,034	宿泊業、飲食サービス業	6,512
卸売・小売業	5,853	金融・保険業	11,920	教育・学習支援業	9,710	金融・保険業	6,394
情報通信業	5,778	複合サービス事業	11,807	生活関連サービス業、娯楽業	9,206	サービス業	6,225
製造業	5,706	学術研究、専門・技術サービス業	11,742	製造業	9,148	医療・福祉	6,047
教育・学習支援業	5,635	教育・学習支援業	9,861	宿泊業、飲食サービス業	8,566	卸売・小売業	5,430
生活関連サービス業、娯楽業	5,469	情報通信業	9,086	電気・ガス・熱供給・水道業	5,976	教育・学習支援業	5,102
宿泊業、飲食サービス業	4,732	鉱業、採石業、砂利採取業	7,475	情報通信業	5,206	公務	4,555

上表は平成30年度の業態別被保険者一人当たり医療費を、7ページで示した疾病分類別医療費の上位8疾病分類ごとに集計したものである。平成30年度における業態別被保険者一人当たり医療費が高い「建設業」の被保険者一人当たり医療費は、「II：新生物」が29,853円、「IV：内分泌、栄養及び代謝疾患」が17,898円、「IX：循環器系の疾患」が38,043円と高い水準にあることに加えて、「XIV：腎尿路生殖器系の疾患」についても、15,251円と全業態の中で高い水準となっている。

- 本分析では平成27～30年度の電子レセプトデータの診療点数の集計値を用いている。なお、紙レセプトによる診療費は含まれていない。
- 外来医療費には、調剤レセプトの金額が含まれている。（外来レセプトと調剤レセプトを接続させている）
- 端数処理は各集計値の小数点第一位を四捨五入しているため、各数値の合計額が一致しない場合がある。
- 疾病分類はレセプトの記載病名のうち主傷病表示がされている疾病（主傷病表示がされていない場合は先頭病名）により集計しており、他の傷病にかかる診療費を含んでいる場合がある。
- 住所は、被保険者（本人）の住所情報をもとに集計しており、被扶養者（家族）についても被保険者の住所で集計している。
- 加入者数については、年度平均（4月から翌年3月）の加入者数を用いている。
- 居住地による集計において、異なる市町村に同一の郵便番号が設定されている場合は、自治体コードが若い市町村の医療費に集計している。

本分析に用いたデータは以下のとおり

- ・ **医療費基本情報**

- 全国のレセプトデータについて集計したもの

- ・ **加入者基本情報**

- 全国の加入者数を集計したもの

- ・ **郵便番号別医療費基本情報**

- 支部のレセプトデータを被保険者の住所情報（郵便番号）により集計したもの

- ・ **郵便番号別加入者基本情報**

- 支部の加入者を被保険者の住所情報（郵便番号）により集計したもの

- ・ **業態別医療費基本情報**

- 支部のレセプトデータを被保険者の加入する事業所の業態ごとに集計したもの

- ・ **業態別加入者基本情報**

- 支部の加入者を被保険者の加入している事業所の業態ごとに集計したもの